

国際理解教育推進事業

平成24年度 講師派遣・紹介実績報告・ガイド



主催 (財)福岡県国際交流センター

共催 福岡県こども育成基金 (財)福岡県教育文化奨学財団
(公財)北九州国際交流協会 (公財)福岡国際交流協会

後援 福岡県教育委員会 北九州市教育委員会 福岡市教育委員会

国際理解教育 推進事業とは?

福岡には世界のさまざまな文化・民族の人たちが暮らしています。また、世界には、環境や貧困、紛争など深刻な問題を抱える地域があり、そのことは私たちの社会のあり方やライフスタイルとも密接に関係しています。福岡県国際交流センターは、県内の学校や公民館などに外国人講師や海外での生活体験のある日本人講師を派遣し、世界のことを知り、考えるきっかけとなる国際理解教育推進事業を行っています。

授業の様子

主な授業パターンを紹介します。これ以外に実施団体（学校や公民館など）の取り組み、事前学習や参加者人数などに合わせた授業作りができます。

A 世界の国々や地域を身近に感じる

外国人講師が母国を紹介することで、生徒はその国を知り、その国の衣装・遊び・楽器などを通して世界を身近に感じる。

外国人講師から
外国の様子を学ぶ



9月12日:
筑紫野市立吉木小学校 (4年生)
講師: アボンテ ビクトル アウグスト (ペルー)
原田 チャンティマ (タイ)
徐 貞任 (韓国)

世界中の子供の
遊びを体験



外国の物に触る



知りたいことを
直接講師に聞く



9月13日:
朝倉市立階城小学校 (5・6年生)
講師: 高松 千博 (ザンビア滞在)
ヘクター オマニ (ガーナ)
富田 グレース (フィリピン)


成果

- ・外国に興味を持つ
- ・外国の異なる文化や価値観を理解する
- ・外国籍のクラスの友達や身近に住んでいる外国人の国々を知る

B 多様な文化と共生する社会づくり

外国人講師と異文化交流。また、地域社会で暮らす外国人が抱える問題を知り、多文化共生の社会をつくるため何が必要かを考える。

外国人講師に、
日本文化である
「そうめん流し」を
紹介し、楽しい
交流をする




8月11日: 南小倉アンビシャス広場 (小学生)
講師: 松尾 蓉 (中国)
パーカー アントニー ジョン (オーストラリア)


10月18日: 福岡市立友泉中学校 (3年生)
講師: エトガール ペティゲー パーニー アン トシャリー (スリランカ)
中井 インガ (ウクライナ)
アセモタ オモロベ ジョセフ (ナイジェリア)



近所に住んでいる
オーストラリア人講師の
母国の紹介を聞いたり、
オーストラリアの食べ物
を味わったり



多文化共生を実現
するために外国人講師
とディスカッション



成果

- ・自分の国、地域に誇りを持つ
- ・日本の伝統文化の素晴らしさを再認識し、それを人に伝える喜びを体験
- ・外国人の視点から日本・地域を知る
- ・多文化共生社会で自分ができることを考える

C 世界と自分のつながり～ 国際社会における日本の役割を知る

世界の舞台上で活躍している人が身近にいる。JICA（国際協力機構）をはじめ、様々なNPO・NGOで問題解決に貢献している日本人講師の体験談は、生徒にこれからの課題や自分ができることを考えさせて、グローバルな視点を育む。



アフリカでボランティア活動経験のある日本人講師は、日本人としてできることを説明する。

ガーナの子供たちの生活や問題を語る外国人講師

9月13日：朝倉市立麓城小学校（5・6年生）
講師：高松 千博（ザンビア滞在）
ヘクター オマニ（ガーナ）
富田 グレース（フィリピン）

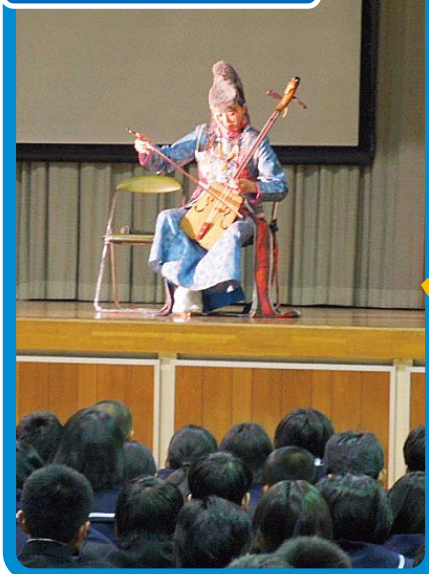
成果

- ・世界の現状と日常生活との関係に気づく
- ・世界の課題に対して日本が果たしてきた役割を知る
- ・国を超えて助け合うことを知る

D 外国の文化を体験・体感する

学校の文化祭や公民館の講座など多人数の場合は楽器演奏や舞踊披露、少人数の場合は料理教室など、様々な手法で参加者は外国を五感で感じる。

11月3日：
宮竹中学校PTA（中学生）
講師：ドラン（ワンジン）
（中国（内モンゴル））



11月20日：
福岡市立平尾中学校（1年生）
講師：金 基弘（韓国）
李 敬美（韓国）

11月20日：
北九州市立枝光小学校（6年生）
講師：竹内 琳琳（中国）
未永 星月（中国）
八木田 江紅（中国）

外国の伝統的な音楽を紹介

日本人にも親しみがある餃子を作りながら中国の生活を体験



成果

- ・生徒の学習に補足する、本や教科書では学べない異文化を体験
- ・本物の外国文化を体感

講師が授業をするまで

平成24年度に新しく講師になった張曉蘭さんの経験を踏まえて、講師が学校で授業をするまでの過程を紹介します。



① 登録申請



こくさいひろば（アクロス福岡3階）で、コーディネーターから事業の説明を聞いて、登録申請をする。

九州大学で勉強している留学生です。日本の学校で母国の中国を紹介することを楽しみにしています！



② 模擬授業



登録講師になる前に、模擬授業（15分）を行う、コーディネーターと意見交換。

国際理解のコーディネーターは、講師の登録の他、学校の授業を見学して、講師により良い授業をするためのアドバイスをします。



模擬授業のおかげで、私は自分の授業の良いところや改善点によく気づき、楽しい授業を行うためにもっと工夫しなければと思いました。



③ スキルアップ講座



ベテラン講師の授業を見る機会も提供。2カ月に1度開催されている「こくさいひろばカフェ」や北九州に住んでいる講師のために「スキルアップ講座」。

他の講師の授業を見たり、講師同士で意見交換をしたりすることはとても良い経験です。



④ 学校と事前打ち合わせ

コーディネーターから授業をする学校の情報をもらう。学校と授業について電話やメールでさらに詳しく打ち合わせをする。

最初不安だったのですが、ベテラン講師の話をいろいろ聞かせてもらい、自信が付きました。



⑤ 当日

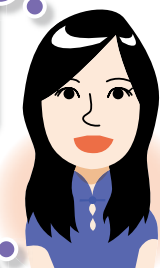


学校の先生は講師を送迎したり、パソコンなど授業中必要な物を準備したりして、講師をサポートする。

事前打ち合わせでは細かいところまで確認します。お互いに不安がなくなって、当日もスムーズになります。



学校の先生と、集合場所や時間などのスケジュール、子どもたちが中国について知りたいことなどの確認をしました。



国際理解事業に参加して中国にもこういう国際理解事業があればいいなと思いました。

心に残る授業をするためには

国際理解教育のコーディネーターから、生徒・受講者の心に残る授業を作るため講師へのアドバイス



コーディネーター
井上 藍

写真や文字はなるべく大きく、シンプルにすることで見やすくなります。より具体的なことや追加情報などは自分の言葉で伝え、生徒の日常・身近なことに比較した方がより印象にも残りやすくなります

国際理解の授業では、コミュニケーションをお互いに取りながら進めていくことが大切です。講師がただ一方的に話すだけではなく、質問したり、クイズ形式などで話しを進めていくとその国についてとてもイメージしやすくなります



コーディネーター
カミール スパイチャルスキ

インターネットや本では知ることの出来ない、講師自身しか伝えられない実体験を紹介したり、実物などを見たり、触れたりできる機会を作ることも必要だと思います



コーディネーター
崔 釉羅(左)
渡邊 智香(右)

学校の声

平成24年度の授業担当者や受講者からのコメントをいくつか紹介します。



「本やインターネットでは調べられないような、それぞれの国の生活の様子についてくわしく教えていただいたことで、児童が意欲的に活動することができた」

筑紫野市立吉木小学校
坂井ひろみ 先生



「ぼくが国際交流で心に残ったのは、アフリカの子供達のことです。ぼくたちのように、当たり前で学校にかよってはいません。だからその人達のためにも楽しくがんばって、学校生活をよくしたいと思います」

朝倉市立蜷城小学校
6年生



「今日の先生方のお話を聞いて、日本と違う文化がたくさんあるんだなと思いました。今、国と国でぶつかり合っている所もあるけれど、こんな風にお互い文化を理解しあう事はすてきな事だなと思います」

新宮町立新宮小学校
5年生



「平和な未来を築いていくためには、他国の人々や文化を尊重すること、知ること、いっしょに活動してふれあうことが大切であることをどの子ども感じとったと思う」

久留米市立大城小学校
大塚恵子 先生



「日頃あまり考えない福岡市の良さや問題点を知り、生徒達は今後の生き方につなげることができたと思う」

福岡市立友泉中学校
岡田憲二郎 先生

国際理解を体験する

学校や公民館の授業に参加できない方のため、そして講師のスキルアップの場として、誰でも参加できる定期的な国際理解イベントも開催。

こくさいひろばカフェで 世界一周



こくさいひろば(アクロス福岡3階)で2カ月に1度開催。登録講師から世界各国の話聞き、文化を体験する。

平成24年度は「世界一周」をテーマに6回シリーズで開催。

東南アジア(5月27日)、アフリカ(7月22日)、ヨーロッパ(9月23日)、中南米(11月25日)、南米(1月27日)、アジア(3月24日)



こくさいひろば in KITAKYUSHU

9月30日、こくさいひろばカフェを北九州で開催。

講師のスキルアップという目的で、ベテラン講師による授業の後、一般の参加者と講師同士で国際理解に関して意見交換が行われた。



事例発表会

2月24日、一年間の国際理解に関する報告会をこくさいひろばで開催。

学校の国際理解担当者に向けた事業説明や、講師による授業など、国際理解に興味を持つ方なら誰でも参加できるイベント。



平成24年度 国際理解教育推進事業実施校／団体一覧表

	日付	学校名	対象学年	講師(国籍・滞在国)
1	2012年 5月24日(木)	公益財団法人福岡県地域福祉財団	一般	インド
2	6月13日(水)	中間市中央公民館	一般	韓国
3	6月27日(水)	福岡市立城浜小学校	小1~6	インドネシア・中国・ ネパール
4	7月3日(火)	北九州市立高蔵小学校	小6	コロンビア・タイ・ ナイジェリア
5	7月3日(火)	福津市立上西郷小学校	小6	カンボジア
6	7月4日(水)	北九州市立藤松小学校	小3	韓国
7	7月11日(水)	筑紫野市立天拝中学校	中1~3	インド
8	7月18日(水)	中間市中央公民館	一般	中国
9	8月11日(土)	南小倉アンビシャス広場	小1~6	中国・オーストラリア
10	8月29日(水)	中間市中央公民館	一般	インドネシア
11	8月29日(水)	北九州市立枝光南市民センター	一般	フィリピン
12	9月10日(月)	久留米市立南薫小学校	小1	オーストラリア
13	9月12日(水)	筑紫野市立吉木小学校	小4	ペルー・タイ・韓国
14	9月12日(水)	中間市中央公民館	一般	スリランカ
15	9月13日(木)	朝倉市立蟠城小学校	小5~6	ザンビア・ガーナ・ フィリピン
16	9月16日(日)	株式会社グローバルアリーナ	小~一般	メキシコ・インド・ フィリピン・韓国・中国
17	9月29日(土)	板付公民館	小1~6	ブラジル
18	9月30日(日)	(財)福岡県国際交流センター	小~一般	タイ・ガーナ
19	10月1日(月)	北九州市立一市民センター	一般	韓国
20	10月4日(木)	篠栗町立勢門小学校	小3	オーストラリア・ インドネシア・韓国・ 中国
21	10月12日(金)	水巻町立えぶり小学校	小3	韓国
22	10月12日(金)	北九州市立柄杓田小学校	小5~6	オーストラリア・中国
23	10月17日(水)	飯塚市立二瀬中学校	中3	メキシコ・ナイジェリア
24	10月18日(木)	福岡市立友泉中学校	中3	スリランカ・ ウクライナ・ ナイジェリア
25	10月18日(木)	久留米市立犬塚小学校	小3	韓国・インドネシア
26	10月19日(金)	福岡市立箱崎中学校	中3	ナイジェリア・ インドネシア・スペイン
27	10月24日(水)	久留米市立南薫小学校	小1~6	フィリピン
28	10月25日(木)	北九州市立企救丘小学校	小3	韓国
29	10月25日(木)	公益財団法人福岡県地域福祉財団	一般	カザフスタン
30	10月27日(土)	福岡市立和白小学校	小3	インド・中国・韓国・ インドネシア
31	11月2日(金)	北九州市立中井小学校	小3	韓国
32	11月2日(金)	北九州市立菊陵中学校	中1~3	中国(内モンゴル)
33	11月3日(土)	宮竹中学校PTA国際交流委員会	中1~3	タイ・中国(内モンゴル)
34	11月6日(火)	福岡県立小郡特別支援学校	中1~高3	中国
35	11月7日(水)	福岡県立柳河特別支援学校 大牟田分教室	小6~高3	タイ
36	11月8日(木)	大野南小学校	小4	インド・スリランカ・ ブラジル
37	11月14日(水)	中間市中央公民館	一般	タイ
38	11月20日(木)	北九州市立枝光小学校	小6	中国
39	11月20日(火)	福岡市立平尾中学校	中1	韓国
40	11月20日(木)	北九州市立枝光小学校	小6	中国
41	11月21日(水)	福岡県立直方養護学校	小1~6	中国(内モンゴル)
42	11月21日(水)	上毛町立上毛中学校	中1	ガーナ
43	11月21日(水)	福岡市立友泉中学校	中2	スリランカ
44	11月27日(火)	古賀市立花見小学校	小5	インドネシア・ モンゴル・ペルー
45	11月30日(金)	北九州市立祝町小学校	小4~6	メキシコ・ブラジル
46	11月30日(金)	嘉麻市立足白小学校	小4	韓国
47	12月4日(火)	福岡県立直方養護学校	中1~3	インド
48	12月5日(水)	福岡市立笠松小学校	小2	中国・韓国・ブラジル
49	12月6日(木)	福岡市立百道浜小学校	小3	中国(内モンゴル)
50	12月7日(金)	福岡県立嘉穂特別支援学校	中1~3	イギリス
51	12月7日(金)	福岡県立直方養護学校	高3	インドネシア
52	12月7日(金)	福岡県立直方養護学校	高1	メキシコ

	日付	学校名	対象学年	講師(国籍・滞在国)
53	12月14日(金)	久留米市立大城小学校	小6	韓国
54	12月18日(火)	久留米市立犬塚小学校	小4	韓国・ブラジル
55	12月19日(水)	新宮町立新宮小学校	小5~6	スリランカ・ブラジル
56	2013年 1月15日(火)	福岡県立柳河特別支援学校	高1~3	ガーナ
57	1月17日(木)	福岡県立特別支援学校 福岡高等学園	高2	タイ
58	1月18日(金)	福岡県立田主丸特別支援学校	小1~高3	タイ
59	1月21日(月)	久留米市立南薫小学校	小2	中国(内モンゴル)
60	1月21日(月)	福岡市立香椎浜小学校	小3	フィリピン・中国・韓国
61	1月22日(火)	川崎町立川崎小学校	小3	韓国
62	1月22日(火)	川崎町立川崎小学校	小5	スリランカ
63	1月23日(水)	久留米市立三瀬小学校	小4	韓国
64	1月24日(木)	福岡県立福岡聴覚特別支援学校	小5~中3	アメリカ・韓国
65	1月25日(金)	福岡市立当仁小学校	小6	コロンビア・ フィリピン・ インドネシア
66	1月25日(金)	福岡市立東月隈小学校	小6	インドネシア・ ネパール・スリランカ
67	1月26日(土)	下町区アンビシャス広場	小1~中3、 一般	ブラジル
68	1月30日(水)	北九州市立陣原市民センター	一般	インド
69	1月30日(水)	福岡市立柏原小学校	小6	モンゴル・インド・中国
70	1月30日(水)	小都市立大原小学校	小3	ペルー・韓国
71	1月30日(水)	水巻町立頃末小学校	小2	中国(内モンゴル)
72	2月1日(金)	久留米市立日吉小学校	小2	中国(内モンゴル)
73	2月1日(金)	福岡県立直方養護学校	高1	中国
74	2月1日(金)	久留米市立三瀬小学校	小1	韓国・中国
75	2月1日(金)	久留米市立三瀬小学校	小3	インド
76	2月1日(金)	福岡県立直方養護学校	高2	ブラジル
77	2月1日(金)	久留米市立西牟田小学校	小2	中国(内モンゴル)
78	2月4日(月)	小都市立のぞみが丘小学校	小2	中国(内モンゴル)
79	2月4日(月)	久留米市立三瀬小学校	小6	韓国・中国
80	2月4日(月)	久留米市立西牟田小学校	小5	タイ・インドネシア
81	2月5日(火)	鞍手町立新延小学校	小2	モンゴル・ 中国(内モンゴル)
82	2月5日(火)	北九州市立陣原市民センター	一般	韓国
83	2月5日(火)	久留米市立犬塚小学校	小1	フィリピン・ インドネシア・ペルー・ チェコ
84	2月6日(水)	久留米市立大城小学校	小6	韓国
85	2月6日(水)	福岡市立屋形原特別支援学校	中1~3	セネガル
86	2月6日(水)	久留米市立三瀬小学校	小5	中国(内モンゴル)
87	2月6日(水)	久留米市立犬塚小学校	小2	中国(内モンゴル)
88	2月6日(水)	久留米市立三瀬小学校	小5	韓国
89	2月9日(土)	北九州市立西門司市民センター	小1~6	中国
90	2月9日(土)	特別非営利活動法人北九州市大連交流協会	一般	韓国
91	2月12日(火)	水巻町立えぶり小学校	小2	中国(内モンゴル)
92	2月13日(水)	水巻町立吉田小学校	小2	中国(内モンゴル)
93	2月13日(水)	久留米市立犬塚小学校	小5	韓国・タイ
94	2月14日(木)	水巻町立伊左座小学校	小2	中国(内モンゴル)
95	2月15日(金)	直方市立直方南小学校	小2	中国(内モンゴル)
96	2月19日(火)	うきは市立山春小学校	小2	モンゴル
97	2月19日(火)	小都市立大原小学校	小2	中国(内モンゴル)
98	2月20日(水)	久留米市立三瀬小学校	小2	中国(内モンゴル)
99	2月21日(木)	公益財団法人福岡県地域福祉財団	一般	エルサルヴァドル
100	2月23日(土)	(公財)北九州国際交流協会	一般	インドネシア・ マレーシア
101	2月24日(日)	(財)福岡県国際交流センター	一般	コロンビア
102	2月26日(火)	飯塚市立庄内中学校	中1	カンボジア
103	2月27日(水)	水巻町立猪熊小学校	小2	モンゴル・ 中国(内モンゴル)
104	2月28日(木)	うきは市立山春小学校	小1~6	中国(内モンゴル)
105	3月3日(日)	公益財団法人北九州国際交流協会	一般	中国



平成25年度 国際理解教育推進事業について

講師派遣・紹介事業

★講師派遣事業

実施者が、国際理解教育を自主的に行うための契機として、実施者の経費負担なしに、登録講師を派遣する。(未派遣の実施者を優先する。)

★講師紹介事業を含む各種相談事業

国際理解教育の実践事例や教材などの情報を提供し、相談対応を行う。また、希望に応じて、経費は実施者負担の上、登録講師を紹介する。

●実施者

福岡県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、アンビシャス広場、市民センター、公民館等

●派遣する登録講師

- ▶ 在住外国人：県内に在住する外国籍の方、留学生、国際交流員（CIR）、外国語指導助手（ALT）等
- ▶ 日本人講師：青年海外協力隊（JICA）OB/OG、県内NPO等国際交流協力活動実践者、海外長期滞在経験者等

国際理解教育に興味がある方へ

実施者募集

事務局の「こくさいひろば」では国際理解教育について、ご相談を受け付けています。「講師を紹介して欲しい」、「他の学校はどんな授業を行っているの?」、「これまでの授業例を知りたい」などの相談を、電話、メール、直接お越しいただける場合は面談で、お話をさせていただきます。気軽に、ご遠慮なくお問い合わせください。

登録講師募集

あなたの体験を伝えてみませんか? 登録講師になって、一緒にこの事業を創っていきませんか? ご登録をお待ちしております。

外国人講師資格

- 福岡県在住の外国人であること
- 労働可能なビザ、あるいは資格外活動許可書を持っていること
- 子ども達と国際理解のための交流を行うことに積極的であること
- 日本語が十分に話せること
- 必要書類を期限内に提出できること

日本人講師資格

- 青年海外協力隊やNGO活動など、海外における国際協力やボランティア活動の経験がある方
- 留学や企業からの派遣による長期海外滞在経験がある方
- 国際協力・国際交流に関する仕事に携わっている方
- 一年以上の海外滞在期間があること
- 子ども達と国際理解のための交流を行うことに積極的であること
- 必要書類を期限内に提出できること

お問い合わせ先



福岡国際理解教育講師派遣事業協議会事務局 財団法人福岡県国際交流センター
〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡 3F こくさいひろば
TEL: 092-725-9200 FAX: 092-725-9206
Email: info@kokusaihiroba.or.jp HP: <https://www.kokusaihiroba.or.jp>